

平成26年4月10日

## NTTロジスコ千葉物流センタ新B棟の竣工について

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下NTTロジスコ)は、千葉縣市川市にある千葉物流センタ内の新B棟を、平成26年4月10日に竣工いたしました。

### 1. 建設の経緯

千葉物流センタは、京葉道路原木ICから約1.5km、首都高速道路湾岸線千鳥町ICから約3.0kmの立地であるとともに、JR東日本京葉線二俣新町駅からも徒歩約5分と、公共交通機関によるお客様、従業員のアクセスについても絶好の環境です。また当地は、都心・東京湾や成田空港へのアクセスにも優れた利便性の高い立地でもあります。

当センタは、NTTグループ以外のお客様向け通販、医療機器、精密機器検査等「高付加価値サービス」を中心に提供しております。恵まれた立地条件と物流センタの管理能力がお客様より支持され受注が好調で、千葉センタ内の倉庫は満床となっております。

そのため、D棟(市川センタ・H22年11月竣工)・A棟(H24年1月竣工)に続き、今回B棟を新たに改築・増床し、首都圏のメインセンタである千葉物流センタの拠点整備を図りました。

【旧B棟:約8,000㎡ → 新B棟:約19,000㎡ 約11,000㎡(約3,300坪)増床】

### 2. 新倉庫の特徴

新B棟は、フロアあたり約4,000㎡(約1,200坪)の4層倉庫部分に、事務所・荷物用エレベータや垂直搬送機を適所に配置した設計として、お客様ニーズに沿った区分割りで提供できる構造となっております。また倉庫有効天井高さは6mに設定し、保管ラック配置を考慮したスパン割りにするなど、高効率な荷物保管が可能な構造です。

耐震性能については、耐震基準の1.25倍と高い性能を備えた安心・安全な構造となっており、設備面でも100%空調設備を完備するとともに、外壁にも金属サンドイッチパネルを使用して空調効率も高めております。また、監視カメラ・入退室セキュリティ機器の標準装備、警備員の24時間配置を実施しており、セキュリティ対策も万全です。

照明に関しても建物全体でLED照明を採用し、屋根面には太陽光発電設備を設置(H26年6月完成予定)するなど環境にも配慮、充実した設備等でお客様の多様なニーズに対応が可能です。

当社は新倉庫を活用し、「物流トータルアウトソーサー」として、今後も最適な物流サービスと新たな付加価値の提供を目指します。

### 3. 新倉庫棟の概略

- ・所在地 : 千葉縣市川市二俣717-88
- ・構造 : 鉄骨造 地上8階建(倉庫フロア4階)
- ・延床面積 : 約19,000㎡(約5,750坪)  
※千葉・市川物流センタ全体面積  
約83,500㎡(約25,250坪)
- ・主な仕様 : 監視カメラ、入退室管理システム  
荷物用エレベーター3基、垂直搬送機3基  
ドッグレベラー7基、100%空調完備  
LED照明(倉庫・事務所・共用部)



※本件につきましては、建設着手の際、平成25年4月22日に「千葉物流センタ新倉庫の改築に着手」をリリースしております。(弊社Webサイトに掲載 <http://www.ntt-logisco.co.jp/info/list/130422.html>)